

PHP新書「地震予報」読者の皆様へ No.1778長期継続大型地震推定前兆 原稿校了後の前兆変化についての続報

続報 No. 279

2019.10/25 (金曜) 17:00

八ヶ岳南麓天文台 Yatsugatake South Base Observatory 山梨県北杜市大泉町谷戸8697-1 研究室 FAX 0551-38-4254

No.1778長期継続前兆の続報、現況報告です。

前続報では、最も早い場合の可能性として11月05日±を報告させて頂きました。

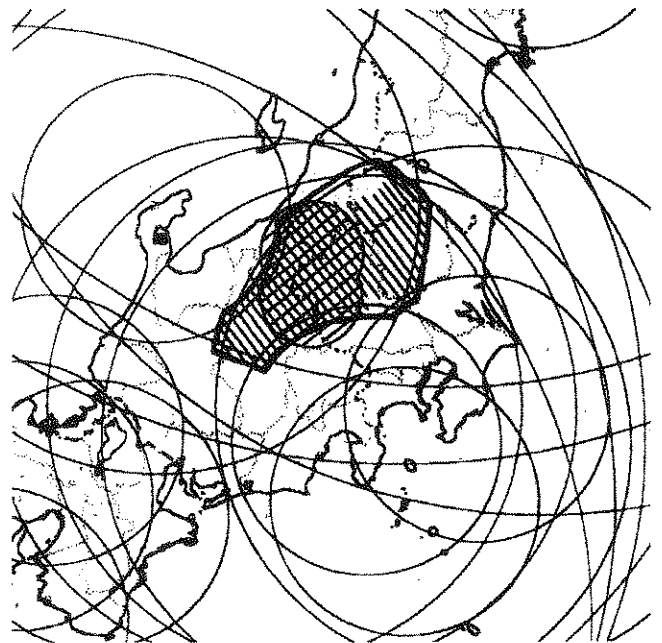
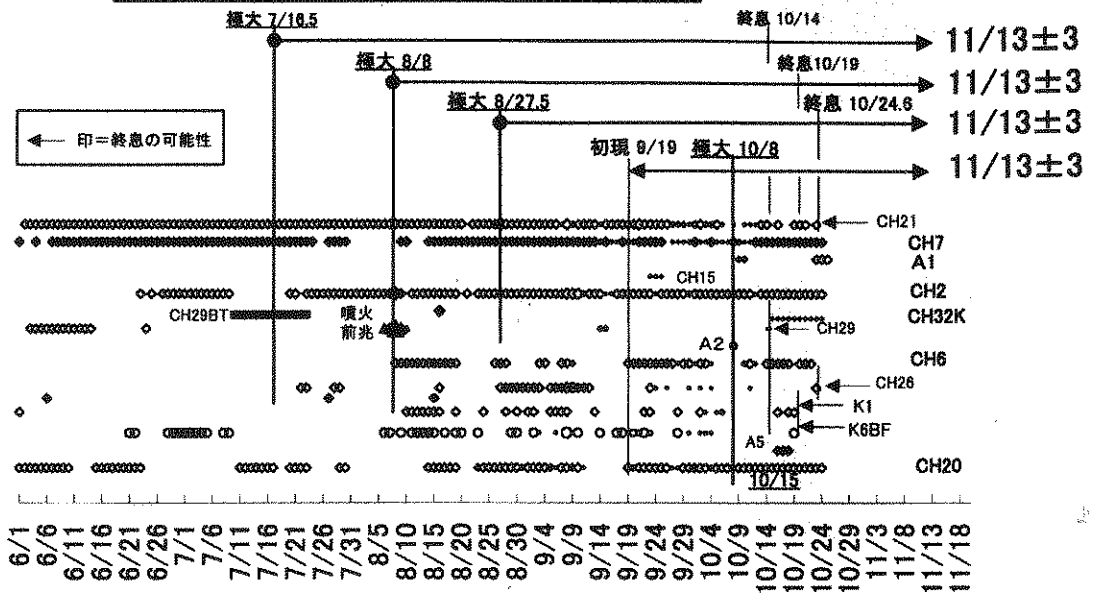
しかし、11月05日±である場合の終息予定時期に前兆終息が認められませんでしたため、10月15日配信の公開実験（E-mail及びFAXで日々配信の地震前兆検知観測情法）では11月12日or13日の可能性を報告致しました。

本HPでは報告が遅くなりましたが、最も早い場合の可能性=11月05日±の可能性は否定されることを報告させて頂きました。

前兆には右上図のとおりすでに終息した可能性のある観測装置もあります。これらを前兆の出現時期と極大との関係で見ますと、図右側に記したように11月13日±発生の可能性が検討されます。実際の今後の前兆変化でさらに修正される可能性はありますが、11月05日±の可能性は否定され、現状、最も早い場合の発生時期としては11月13日±の可能性が示唆されることを報告させて頂きました。

- ◆推定領域：右図斜線領域（複斜線=参考推定領域）
- ◆推定規模：M7.8±0.5
- ◆推定時期：前兆終息後計算予定
但し、最も早い場合 11月13日±2の可能性有
- ◇推定地震種：震源浅い陸域地殻地震
火山近傍領域の可能性考えやすい
地震発生と相前後して浅間山（or草津白根山）で噴火活動が発生する可能性も示唆される
- ◇推定地震発生時刻：午前09時30分±01時間30分
または午後04時±03時間

No.1778 Stage-25 後半 2019年6月～



※このたびの台風19号によりお亡くなりになりました御霊に哀悼の意を捧げます。また被害にあわれました皆様方に対し、心よりお見舞い申し上げます。一日でも早く平穏な日常生活に戻れますことを祈念致します。少なくとも被害地震だけはできる限り正確に予測し、皆様が安心して暮らせるよう、努力を続けたいと思います。1778前兆以外の他の全ての検知可能地震は現状、公開実験（E-mail またはFAXで観測情報配信）でしか公開できませんが、1778前兆も発生すれば大変な被害地震となる可能性がありますので、観測を続け続報させて頂きます。ひとりでも多くの皆様が公開実験に参加され、観測研究のご支援、ご協力を賜れたら幸せに存じます。ご協力をお願い申し上げます。1778前兆は24年間の観測歴上最長継続の前兆で、発生時期推定のみが非常に難しいですが、観測検討を続け、続報させて頂きます。ありがとうございました。